

第18回「良順教育賞」の授与式が執り行われました

令和8年3月11日（水）に第18回「良順教育賞」の授与式が本学医学部ポンペ会館で執り行われました。

ポンペと共に長崎大学医学部の創立者である松本良順の名を冠したこの賞は、医学教育で優れた実績を有する教員等の功績を称えるため、平成20年度に設けられ、今回が18回目の授与式となります。

今回受賞された、長崎大学病院 医療教育開発センター 梅田 雅孝 准教授は、2016年より、長崎大学病院において医療教育開発センターを中心に長年研鑽を積み、臨床実践・研究・教育の三領域で顕著な成果を挙げられています。特に初期臨床研修教育では病棟管理や鑑別診断教育を通して学生・研修医の育成に大きく貢献し、ベッドサイド教育や症例報告指導で高い評価を得ました。また、コロナ禍で長崎大学の臨床研修医マッチング数が低迷した際には、教育制度改革を主導し、環境改善やプログラム再構築に大きく貢献されました。さらに指導医養成、学会発表、研究指導、地域医療研修の充実など、多面的に教育の質向上を推進されています。

表彰を受けた梅田准教授からは、受賞の喜びとともに、推薦者である大学病院第一内科：川上教授、医療教育開発センター：浜田教授および松島教授そして日頃ともに教育や医療に携わる同僚やスタッフの皆様への謝意が述べられました。また、今後も専門領域である総合内科やリウマチ・膠原病内科の教育を中心に、医学教育の更なる発展に尽力したいとの抱負が語られました。



医学部長より表彰状が授与される様子



受賞の喜びに包まれる梅田准教



(左から)

梅田 雅孝 准教授 (受賞者)

隈上拓郎先生 (研修医・花束贈呈者)

川口千尋先生 (研修医・花束贈呈者)

ラミアさん (大学院生・花束贈呈者)



(左から)

川上 純 医歯薬学総合研究科長 (推薦者)

梅田 雅孝 准教授 (受賞者)

浜田 久之 教授 (推薦者)

松島 加代子 教授 (推薦者)



(左から)

第一内科：古賀智弘先生、

ラミアさん、川上先生、梅田先生、浜田先生、

隈上先生、松島先生、川口先生、

医療教育開発センター：大塚 絵美子先生